

プレス公表（運転保守状況）

2015年6月11日

お知らせ日	号機	件名	内容
2015年 6月5日	5号機	原子炉給水ポンプ駆動用蒸気タービン軸受箱付近からの油漏れについて（区分Ⅲ）	<p>（発生状況） 2015年6月4日午後4時30分頃、5号機タービン建屋（管理区域）タービン駆動原子炉給水ポンプ(A)室内において、原子炉給水ポンプ駆動用蒸気タービン（A）の潤滑油のフラッシング作業に従事していた協力企業作業員が、軸受箱付近の下部に油のじみを確認しました。その後、現場確認を行った結果、軸受箱付近から微量の油漏れ（7～8秒に1滴）を確認したことから、フラッシング作業を中止すると共に、消防本部へ連絡しました。 漏えい量は、約0.1リットルであり、漏えいはフラッシング作業を中止したことにより、停止しております。</p> <p>（安全性、外部への影響） 漏れた油には放射性物質は含まれておらず、外部への放射能の影響はありません。</p> <p>（対応状況） 現在、原因について調査しております。</p>
2015年 6月10日	7号機	階段通路誘導灯電源における回路の接続不備について（区分Ⅲ）	<p>（発生状況） 当社は、当所7号機原子炉建屋4階北西階段室（管理区域）において照明器具取替作業を実施した協力企業より、本来、単独の電源回路で供給されるべき階段通路誘導灯電源の回路に、一般照明器具が接続されている箇所が1箇所あるとの報告を受けました。今回の接続不備は2012年11月7日に公表した事象と同様であり、2015年6月9日、当該事象を消防法施行規則（第28条の三）の要求事項を満足していないと判断いたしました。</p> <p>（対応状況） 今回、接続不備が確認された箇所については、階段通路誘導灯電源の回路から一般照明器具を切り離し、すみやかに是正しました。 本件と同様の接続不備は過去にも発生しており、その際に是正措置を完了していましたが、今回、新たに同様の接続不備が確認されたため、今後、更なる調査を進め、再発防止に努めてまいります。</p>